

審 査 請 求 書

〇〇年〇〇月〇〇日

大阪市人事委員会委員長 様

請求者 〇 〇 〇 〇

地方公務員法第49条の2に基づき、次のとおり審査を請求します。

記

1 請求者の氏名・住所・職業又は職・所属部局	(ふりがな) 〇〇〇 〇〇〇 氏 名 〇〇 〇〇 住 所 大阪市北区中之島〇 - 〇 - 〇 (電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇) 職 業 (※職員でない場合は記入) 又は 職 名 (事務職員、教諭、 〇〇担当係長 など 所属部局 (大阪市立〇〇学校、 〇〇局など	自宅の住所、連絡先を記入して下さい。(携帯電話でも構いません)
2 請求者の処分を受けた当時の職・所属部局	職 名 (事務職員、教諭、 〇〇担当係長 など 所属部局 (大阪市立〇〇学校、 〇〇局など	
3 処分者の職・氏名	職 名 (〇〇委員会委員長、 市長 など 氏 名 〇〇 〇〇	
4 処分の内容・処分を受けた年月日	内 容 戒告、減給(1月) 年月日 〇〇年〇〇月〇〇日 など	
5 処分のあったことを知った年月日	年月日 〇〇年〇〇月〇〇日	
6 処分に対する不服の理由	(※できるだけ具体的に記載して下さい。 記入欄が不足する場合は、別紙に記載して頂いて構いません。	
7 請求者の求めようとする裁決の要旨	(例) 戒告処分の取消し	
8 口頭審理を請求する(注)場合には、その旨及び公開、非公開の別	・公開の口頭審理を請求 ・非公開の口頭審理を請求 ・ ☒ 口頭審理を請求しない (※いずれかを○で囲む)	※書面審理を希望する場合には、「口頭審理を請求しない」を選択して下さい。
9 地方公務員法第49条第1項又は第2項に規定する処分説明書の交付を受けた年月日 交付されなかったときは、その経緯	年月日 〇〇年〇〇月〇〇日	

(注) 口頭審理：請求者と処分者の両当事者が対面し、双方が主張や立証を行う審理方式